



第33回「わたしの企画」応援します!

記録集

&

第34回 企画募集要項

あたためている夢をカスミつくばセンターで実現しませんか?



絵本作家と一緒に、オリジナルの絵本を作ろう!!



ぬいぐるみパーティー



フォトコンテスト わたしの好きな筑波山



親子でお魚の絵を描いて、美味しく食べよう!

KASUMI

第34回企画募集要項は裏表紙をご覧ください。



ごあいさつ



株式会社カスミ 代表取締役社長

折本 文孝

カスミは、1961年の創業以来60有余年にわたり、地域の皆さまの暮らしに寄り添い、共に歩んでまいりました。この長きにわたる歴史の中で、カスミが常に大切にしてきたのは、「すべてはお客さまのために」という創業からの理念です。そして、この想いは「お客さまの喜びが、私たちの喜び」という言葉に結晶し、創業から変わらぬカスミの「原点」として深く息づいています。

地域貢献の具体的な取り組みとして、カスミつくばセンターを拠点とした社会貢献事業「わたしの企画」応援します！を1993年より継続してまいりました。おかげさまで、この活動は2026年に34年目を迎えます。本年も市民の皆さまの「夢」を叶える場として、カスミつくばセンターをご活用いただきたいと思います。

今後も、企業としての社会的責任を果たしてまいります。これからも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



石塚 敏之(いしつか としゆき)

オフィス向山 代表
(シンクタンク顧問)

38年間の公務員生活では、筑波研究学園都市、つくば市のまちづくりに携わってきました。退職後、変化する社会の中で改めて現場の臨場感に魅せられ、シンクタンクに籍を置きコンサルティングの立場から自治体や企業の人材育成などに携わり、自らのリカレントを通して地域のまちづくりを応援しています。



鈴木 もえみ(すずき もえみ)

フリーアナウンサー：元フジテレビ
「ひらけ！ボンキッキ！」の8代目のお姉さん

「ひらけ！ボンキッキ！」の8代目のお姉さんとして活躍の他、声優・ナレーションなども多数担当。司会者・教育関係講演者としても各地に招かれ、朗読音楽活動や医療支援活動も積極的に行っており「つくば市文化振興功労者表彰」受賞。(株)ニッポン放送・地方民間放送共同制作協議会主催「最優秀グランプリパーソナリティ賞」受賞。つくば市社会教育委員会副議長・文化芸術振興審議委員他も歴任している。



西野 由希子(にし の ゆきこ)

茨城大学人文社会科学部教授

専門は文学、まちづくり。伝統文化とその継承、文化によるまちづくりに関心があり、大学や学校と地域との協働による地域活性化の推進に取り組んでいます。県内自治体の委員などを務めるほか、世界のさまざまな文学作品をみんなで読む「読書会」、「西塩子の回り舞台」の支援などの活動を実施しています。

CONTENTS

「わたしの企画」応援します！とは……………	3	・親子でお魚の絵を描いて、美味しく食べよう！…	14～17
第33回「わたしの企画」応援します！		・フォトコンテスト わたしの好きな筑波山……………	18～21
■企画募集・審査会……………	4	これまでに行われた「わたしの企画」……………	22～25
■採択企画発表会……………	5	企画実施までの流れ……………	26
■実施企画		カスミつくばセンターへのアクセス……………	27
・ぬいぐるみパーティー……………	6～9	第34回「わたしの企画」応援します！企画募集要項	
・絵本作家と一緒に、オリジナルの絵本を作ろう!!…	10～13	……………	裏表紙



「わたしの企画」応援します!とは…

1992年、研修・研究開発・交流などの多角的な役割を担うカスミグループの活動拠点としてカスミつくばセンター(カスミグループ本社ビル)が完成。この建物を地域に開かれたものとして大いにご利用いただきたいとの願いから竣工記念事業として1993年から始めました。

日頃、こんなことができたら楽しいな、こんなことをやってみんなに喜んでもらいたい、素晴らしいことをみんなに知らせたい…。そんなふうにあたためている夢はありませんか?その夢を、カスミつくばセンターで実現してください。営利を目的としない企画であれば、テーマは自由。年齢、職業、住所などの制限はなく、どなたでもご応募できます。審査会で採択された企画には、実施に必要な費用全額(または一部)と、会場のご提供、および社員の人的サポートで支援します。

カスミつくばセンター ご紹介



デザインのコンセプトは、可能な限り、円形と正方形を基本にしています。窓や手すりの格子、空調の吹出口に到るまでその基本が守られています。また、廊下やパブリックスペースは、シンメトリー(左右対称)によって変化を持たせている点も特徴。色彩は地球にある自然物(大地・海・植物など)をイメージしたアースカラーで仕上げました。



設計者・建築家
マイケル・グレイブス
1934年～2015年 米国



ギャラリー(62㎡)

円筒形のシンボリックなギャラリー。2階回廊から入口をくぐると、規則的に並ぶ正方形の小窓とスカイライトからの光が出迎え、時間の流れさえ止まったような不思議さを感じます。



エントランスホール

2層吹抜けのあるメインホール。天井からの自然光が幻想的な空間を作り出します。このホールから各目的へのアクセスができます。



第1研修室(240人収容:406㎡) コバルトブルーの円形の天井は、宇宙空間の広がりを感じます。



第2研修室
(54人収容:165㎡)



第3研修室
(30人収容:90㎡)



この他にも控室等で使用できるお部屋がございます。

第33回 企画募集期間

2025年 4月12日～ 6月30日



第33回 企画審査会

2025年 7月18日



審査会(応募企画27件)

第33回 最終審査会

2025年 8月15日・8月25日

最終審査会を行い、企画者のみなさまから実施したい内容について説明していただきました。



第33回 採択企画発表会

2025年 9月21日

採択企画

- ① ぬいぐるみパーティー
 - ② 絵本作家と一緒に、オリジナルの絵本を作ろう!!
 - ③ 親子でお魚の絵を描いて、美味しく食べよう!
 - ④ フォトコンテスト わたしの好きな筑波山
- (※実施日程順)



採択企画講評

石塚 敏之氏

今回採択された4つの提案には、皆さまの多様な着眼点と豊かな想像力が込められておりとても印象的でした。まずぬいぐるみを通じた交流では、カスミつくばセンターのフロアを活かして参加者同士が魅力を共有し、自然と笑顔が広がる温かな場が生まれていました。マグロの解体ショーでは、カスミトレーニングスクールで魚を通して食の大切さを親子で楽しく学び、感謝の気持ちを育む貴重な機会となりました。絵本制作の提案は、読み聞かせや作家の視点を通して絵本による表現の世界を広げる素敵な試みでした。また、筑波山を題材とした写真の企画からは、いつも当たり前が存在する身近な風景の中にある新たな魅力に気づかされました。採択された皆さまには、企画を実現する過程で体験したスタッフとのブラッシュアップの経験を基に企画のさらなる広がりを心より期待しています。

西野 由希子氏

今年も幅広い世代から企画が寄せられ、自分の好きな「もの／こと」を参加者のみなさんと共有したい!という真っすぐな思いが伝わる企画が選ばれました。「ぬいぐるみパーティー」は、ぬいぐるみが大好きなご家族の提案。カスミつくばセンターに大切なぬいぐるみたちをお迎え。すてきなフォススポットが設けられて、かわいい光景が広がりました。「親子でお魚の絵を描いて、美味しく食べよう!」。企画者、そして参加された親子のみなさん、ますますお魚への関心が高まったでしょう。協力したカスミの社員の方たちにも楽しい時間となりましたね。「絵本作家と一緒に、オリジナルの絵本を作ろう!」「わたしの好きな筑波山」は、企画者が長くあたためられてきた熱い思いが、多くの方に伝わりました。心の中の物語や、美しいものを表現し、大切にしていきたいですね。

鈴木 もえみ氏

今回も様々な種類の応募があり審査も大変でしたが、ジャンルの異なる4つの素敵な企画を採択致しました。「推し活」の1つ「ぬい活」をベースにした「ぬいぐるみパーティー」は、ぬいぐるみと一緒にカスミの建物で撮影したり参加者同士の交流など、夢のある可愛らしさがワクワク。お魚好きな男の子の企画「お魚をさばいて美味しく食べよう」は食育にも関係し、食品を扱うカスミさんならではの特色も生かされ、みなさんの美味しそうな笑顔も最高。「オリジナルの絵本を作ろう」では、自分達で考えて作品を創る充実感を参加者と一緒にたっぷり味わいました。「わたしの好きな筑波山」は、つくばならではの味わい深い企画。プロカメラマンの貴重なお話しも伺え、「筑波山」がある感動を今一度思い出し、この地で皆様と過ごす喜びを心から感じる素晴らしい1日となりました。

ぬいぐるみパーティー

実施日 2025年11月30日(日)

来場者数 約130名

企画者



小溝 由実子さん
(こみぞ ゆみこ)

企画趣旨

好きなぬいぐるみを通して、参加者（ぬいぐるみ）たちとの交流を深める。

内容

カスミつくばセンターをお城に見立てて、みんなが大切にしているぬいぐるみと一緒に、ぬいぐるみパーティー！ お城の中にはたくさんのフォトスポット。海の中、空の上、牧場、お城のお部屋、アフタヌーンティーのお部屋、アイドルステージ、などなど楽しいスポットがいっぱい！ ぬいぐるみと一緒におしゃれして写真を撮ろう。

・協力者 小溝 俊一郎(夫)、小溝 春希(息子)、小溝 柚希(娘)



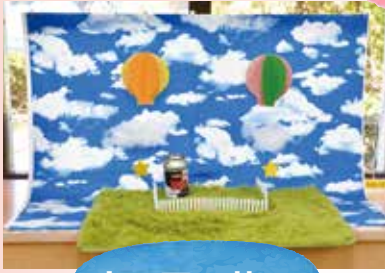
フォトブース エントランス



ミーくんも遊びにきたよ!

エントランスにはたくさんのバルーン

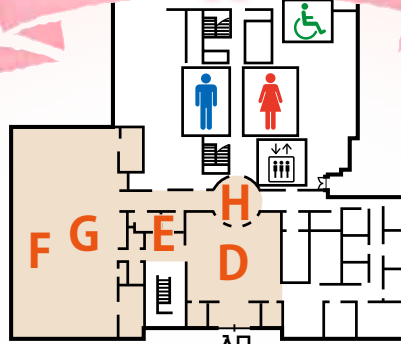
フォトブース 1F



空&雲&草原



夜&月&星



- D→エントランス**
●バルーンアート●空の背景と春のお庭のフォトスポット
- E→おやすみコーナー**
- F→ぬいぐるみのフォトブース**(窓際に9カ所あります)
1.空&雲&草原 2.夜&月&星
3.お姫様の部屋 4.アイドルステージ
5.海の中 6.雪の結晶
7.バルーン 8.ナチュラルなお部屋
9.クリスマス
- G→テーブル付近**
1.ちびぬい向けのお部屋(3カ所)
2.ファーラグの周りにお花(3カ所)
- H→カスミアース**
1.筑波山(2カ所) 2.カスミの売場



お姫様の部屋



アイドル
ステージ



海の中



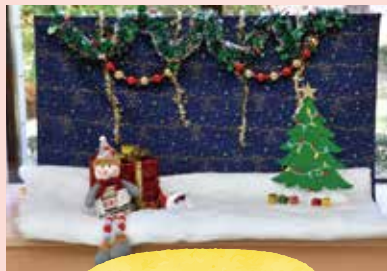
雪の結晶



バルーン



ナチュラルな
お部屋



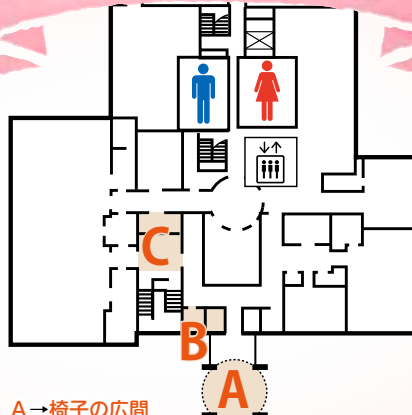
クリスマス



WAON犬
コーナー



フォトブース 2F



- A→椅子の広間**
王冠・ローブ・ティアラ・ステッキの小道具を用意
王様やお姫様になりきって撮影しよう
- B→アフタヌーンティー**
お洒落なアフタヌーンティーをイメージ
テーブルの上にはおいしそうなお菓子!
椅子に座ってぬいぐるみと一緒にアフタヌーン
ティーを撮影できます
- C→モチーフの壁**
不思議な模様の壁。アートな気持ちで撮影!

おやすみ コーナー



ぬいぐるみたちも
おでむかえ





カスミブース

茨城県のシンボル筑波山、カスミの売場のフォトスポットも登場!



カラフルなミーくんたちも勢揃い



押し色コーナー



参加者の声

- とっても素敵な企画で、カスミでポスターを見てから心待ちにしていました。ぬいぐるみさん達にピッタリの多種多様な撮影セットがあり、心踊らせながら夢中でシャッターをきりました。同時に、ぬいぐるみ達とそれぞれのシチュエーションを楽しんでいました。とてもとても楽しかったです。
- 企画者様のぬいぐるみさんへの愛情が伝わるような、夢溢れる企画でした。またぬいぐるみさん企画をしてくれたら嬉しく思います。ありがとうございました!
- SNS告知でイベントを知り、お気に入りのぬいちゃんと一緒に参加しました。特にアフタヌーンティースポットが素敵でした! 幸せいっぱいイベント、ありがとうございました。
- たくさん撮影スポットがあって、納得いくまでじっくり撮影に集中できて幸せな時間でした。またぜひイベントを企画していただけたら嬉しいです!



企画を終えて



小溝 由実子さん

最初は企画が成功するかドキドキでしたが、スタッフの皆さまの協力もあり、当日はとても素敵なパーティーを開催できました。

こだわりがたくさん詰まったフォトスポット、バルーンで装飾された建物、カスミのマスコットキャラ「ミーくん」も遊びに来て、まるで夢のような一日でした。ぬいぐるみと一緒に来場してくれた皆さまの笑顔を見て、開催して本当によかったなと感じました。

この企画を通して、参加者とぬいぐるみのがもっと深まっていただけたら嬉しいです。

参加してくれた皆さま、カスミスタッフの皆さま、本当にありがとうございました。

絵本作家と一緒に、オリジナルの 絵本を作ろう!!

実施日 2025年12月7日⑩

ワークショップ参加者 37名

企画者



橘内 敏江さん
(きつないとしえ)

企画趣旨

絵本作家と出会い、心を開放し、自分軸で生きるコツを取り戻してもらいたい。また、自分を客観視し、自分の体験が皆に伝わる喜びを味わい、将来の自分や未来に対して希望と幸せを持ってほしい。

内容

絵本作家の講演と自作絵本を含めたさまざまな絵本の読み聞かせ→心と体を開放するワーク（ひとりで・みんなで）→絵本の作り方の説明→みんなで実作→ひとりで実作→読み聞かせ合い→感想共有。



プログラム

- 絵本作りの楽しさやコツ
- 絵本作り
- 読み聞かせ合い
- やおいさんに聞いてみよう!



募集定員20名のところ、37名の方々にお申し込みいただき、全員にご参加いただきました!



講師
やおい ひでひとさん
絵本作家

保育現場での造形遊びやこどもの日常の発見をもとに創作活動とこどもの表現を研究している。茨城県つくば市出身。こども環境デザイン研究所代表。



やおいさんから絵本のコツを教えていただき、みんなでチャレンジ!!



何でもOK! 自由楽しく実作するワークショップに夢中!

グループ内で
作品発表を
行いました!





色紙をちヨキちヨキ
ペタペタして組み合わせ
せて「かたちが出来る」



真剣に作品にとりくむみなさま

会場は熱気に
包まれました



審査員の先生方もアーティスト♪

作品の見本にズラリと並んだ絵本



参加者のみなさまへお礼のお手紙をプレゼント



オリジナルMy絵本のできあがり♪

やおいさん
からの
メッセージ

このたびは、絵本づくり講座の講師を担当させていただき、ありがとうございました。

講師といっても、創作においてはいつだって道半ばです。なので今回は、創作のプロセスを紹介することで、皆さんと「一緒に作る」ような気持ちで進めさせていただきました。

絵本は、とても大きな創作物のように思えますが、実際の始まりはほんの小さな一歩です。細かな気づきやひらめき、そこに試行錯誤が重なって、少しずつ形になっていきます。

今回の講座では、そんな「絵本が生まれていく途中の時間」を体験してもらえたらと思っていました。同時に、創作を通して「自分自身」の魅力を感じてもらえたらと思っていました。皆さんの熱中、没頭、とくに後半2時間の制作の姿は、本当に素敵でした。それぞれが絵や言葉を通して「自分」と向き合っていて、あの瞬間、会場はまぎれもなく創作者たちのアトリエになっていたように思います。そんな瞬間に立ち会えて、僕も感動しました。

これもひとえに、丁寧なサポートと心のこもったおもてなしで、安心できる空間をつくってくださった橘内さん、そしてカスミのスタッフの皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。



参加者感想

- この度は貴重な機会をご提供いただきありがとうございました!!とても楽しかったです!!気配りが素晴らしく、心地よい時間でした♪
- 目から鱗の絵本づくりでなるほど!なるほど!と曖昧だったことが、言語化されストンと落ちることが何度もありました!!夢中になれて、楽しすぎました!!ありがとうございます!!
- 絵本作りの基本やコツ、大切なことを知る事が出来ました。また、絵本作りの楽しさを改めて知る事が出来ました。やおいさんのお話を通して、絵本は絵や言葉で喜怒哀楽、そして温かさを教えてくれるものなのだと思います。私も、大人になっても子供心を忘れずに、楽しく毎日を過ごしていけるように、この経験を大切にしたいと思います。貴重なお話をありがとうございました。
- 実際にご活躍されている絵本作家さんのお話を聞いたり、初めて会う方々と絵本作りを楽しんだりといった貴重な経験が出来て嬉しかったです。また、家族と共に、企画を通して素敵な思い出を作る事も出来ました。心温まる企画をありがとうございました。
- いつの間にか凝り固まった頭と心を解きほぐされ、何より内側のソフト面のもっと自由にもっとワクワクするままに創作する楽しさを、子どもの頃の感覚に戻って夢中に取り組めた時間を、ありがとうございました。絵本の楽しさ素晴らしさを頭ではなく心で感じたこの一日は忘れられない日となりました。
- 楽しむことを大切に考えてくださった内容で、楽しく、時に真剣に没頭し、充実した時間を過ごせました。優しい講師の先生でよかったです。やっぱり自分は絵本が好きだと再確認しました。絵本作家さんが、自分の作った絵本を読み聞かせしてくれる、というなんとも不思議で新鮮で贅沢な時間もありがとうございました。その絵本ができるまでの裏話も微笑ましかったです。

企画を終えて



橘内 敏江さん

さまざまな方のサポートをいただきながら、自分の夢を言語化し、企画を練り上げていくなかで、多くの気づきと学びが得られました。やおいさんのやさしさリードで心身をほぐした後で、会場中がシーンと静まりかえるほど集中した創作時間が訪れました。

その中で逆に触発されたやおいさんが創作活動を始め、絵本作家の創作風景を参加者が間近で見学する機会も得られたのは、想定外の出来事で、とても神秘的なものでした。また、創作物を披露しあう時間は、お互いの作品や思いを尊重しあう、温かで和やかな雰囲気にも包まれ、感動しました。参加された皆さんの心にも柔らかな火が灯り、これからも皆さんを照らし続けてくれることと思います。

やおいさん、カスミのスタッフの方々や楽しんで参加してくださった皆さんのおかげで、私の夢をかなえることができ、忘れられない一日となりました。ありがとうございました。

親子でお魚の絵を描いて、美味しく食べよう!

実施日 2026年1月11日(日)

来場者数 60名

企画者



森田 麻衣さん
(もりた まい)

森田 大地さん
(もりた だいち)

企画趣旨

カスミのお店で行われていたマグロ解体ショーに、多くの子どもたちが興味をもって参加していました。そこで息子の「魚が好き」という気持ちと、カスミが魚を仕入れから提供まで行っている強みを生かした企画を考えました。この体験を通して魚への関心を深め、命をいただいていることを感じ、親子の会話が増えることを願い企画しました。

内容

- ・魚の観察・スケッチ
- ・魚の解説&解体ショー
- ・試食タイム
- ・お魚クイズ



初めて間近で見る魚に子どもたちは興味津々。解体ショーではカスミトレーニングスクールの講師の方が楽しく分かりやすく解説してくださり大盛り上がりでした。試食では新鮮な魚を使ったお寿司や竜田揚げが提供され、参加者は大満足でした。

プログラム

- ・お魚スケッチ (ぶり、真鯛、太刀魚、金目鯛、ほうぼう)
- ・さばき方実演 (ぶり、本鮪)
- ・切り立て試食
- ・寿司試食
- ・炙り方実演
- ・握り実演
- ・試食 (ぶり竜田揚げ、あら汁)
- ・食べ方教室



みんなで特長を
スケッチ

描いてみよう
お魚スケッチ



珍しいお魚がいる～!



みんなの
スケッチ
作品



スケッチ
表彰式



× 森田さん親子賞を発表 ×



カスミ鮮魚インストラクター
さばき方実演



大きなお魚! はじめて見る~!!



みんなに
大人気のマグロ!!



包丁さばき楽しい~♪



試食タイム!



参加者の声

- 普段は、見たり聞いたりできないことを、たくさん経験させていただき、大変ありがたかったです。子どもも、珍しそうに魚を触ったり、美味しく試食したりと、楽しそうにしていました。大人も楽しかったです。
- 解体中に子供達へ、見やすいよう配慮してくださり、小さな疑問にも丁寧に答えてくださりありがとうございました。職人技の包丁捌きをキラキラした目で真剣にみる子供と親も、本当に勉強になりました。
- 普段できない体験を企画していただき、ありがとうございます！子供達がぶりの心臓を触る機会などはこういったことがなければ、なかなかなかったと思うので、参加させていただけてよかったです。

企画を終えて

森田 麻衣さん



企画を終えて、参加者の皆さんが終始楽しそうに過ごしてくださっていたことが、何より嬉しく心に残りました。絵を描き、観察し、解体を見て、味わうという一連の体験を通して、子どもたちは魚を単なる食べ物ではなく「命」として捉えてくれたように思います。

親子で同じものを見て驚き、感じたことを笑顔で話し合う姿が多く見られ、会場全体が温かな雰囲気になっていました。息子自身も、好きな魚をきっかけに人と関わり、学びを深める経験ができたことは大きな成長の一步になりました。

カスミの皆さまの専門性と温かいご協力により、学びと楽しさが両立した貴重な機会となりました。今後も、食と学びをつなぐ場を大切にしていきたいです。

最後になりましたが、本企画にご尽力いただきましたカスミのスタッフの皆様、そしてご参加くださった皆様に、心より御礼申し上げます。

フォトコンテスト わたしの好きな筑波山

実施日 募集期間:2025年10月15日(水)~12月15日(月) 表彰式:2026年2月1日(日)

来場者数 約100名(応募作品数:129点)

企画者



野末 たく二さん
(のずえ たくじ)

企画趣旨

筑波山は、いつもそこに「あり」続けています。私たちが泣いたり、笑ったり、だれかと別れたり、出会ったりしたときも、そこに「あり」見守っている。

それって当たり前で、フツーでしょうか？そこに「あり」続けるってほんとうはすごいのでは？

そこに気づいたとき、筑波山ってすごいな！と思え、愛が生まれます。

筑波山のすごさに気づいたひとは、遠い昔からずっといて、歌によんだり、文章や絵、写真などで表現してきました。一人ひとりの「わたしの好きな筑波山」を表現した写真やエピソードをたくさんの仲間と共有したひとときです。

内容

みなさまが撮った筑波山の写真。家族や仲間と登った思い出、あなたが見つけた感動の瞬間など、筑波山との「ほっこり」「にっこり」「どっさり」の1枚とエピソード。カスミつくばセンターに展示。筑波山の魅力について語り合う機会にしました。



みなさまから応募いただいた写真でポスターを作りました！



フォトコンテスト

応募期間:2025年10/15(水)~12/15(月)
テーマ:わたしの好きな筑波山

スケジュール

- 募集開始:2025年10/15(水)
- 応募締切:2025年12/15(月)
- 審査:2025年12月中旬
- 入賞発表:2026年1月中旬
- 表彰式:2/1(日)

審査



審査会の様子

- ◆応募期間:2025年10/15~12/15
- ◆応募総数:129点

〈審査員〉編集者 野末 たく二
写真家 会沢 淳
高校教諭 栗田 成美
〈アドバイザー〉歴史家 井坂 敦実

表彰式 & 語る会

2026年2/1(日)
入場無料、先着80名
会場:カスミつくばセンター

- 13:00~13:30 ◆フォトコンテスト表彰式
- 13:30~14:30 ◆写真家・会沢 淳氏 講演会
「神々の光に導かれた三十年の心の旅」
- 14:30~16:00 ◆わたしの好きな筑波山を語る会
来場者、受賞者、審査員などで筑波山の魅力を語り合うひととき。
◆作品展示(入賞作品・応募作品)

入賞作品の紹介



グランプリ
 岩間 斗史 さん

『筑波山夕暮』

作者エピソード

トレーニング中、二巡目の筑波女体山頂から見える男体山が夕日に映えて余りに美しく、思わずシャッターを切りました。意図せず、風土記宜しく富士山も写し込めたのが、ちょっと自慢です。



優秀賞
 柚山 義人 さん

『筑波山麓で NO Rice No life!』

作者エピソード

筑波山は、四季折々の風景の背景になる。自らの色合いを演出する姿に生命力を感じる。そんな中で、稲が穂ってくるひと時を切り取ってみた。



優秀賞
 櫻木 亜利沙 さん

『娘の笑顔と筑波山』

作者エピソード

初めての筑波山、想像以上に暑くてケーブルカーから不機嫌だった赤ちゃん。頂上では筑波山から流れる涼しい風を浴びてこんな笑顔に。良い思い出になりました。



優秀賞
 浪川 和太 さん

『視線の隘路』

作者エピソード

筑波山は標高こそ高くはありませんが、周辺は広々とした関東平野が広がって存在感があります。砂沼広域公園に妻と出かけた際、住宅地の一角を歩いていてふと脇の一段高くなったところへ目をやると、民家の奥に筑波山が見えることに気づき、その見え方に驚きました。本作は、高低差のためにガードレールよりも下に筑波山が見えるロケーションに意外性と、懐かしさを感じさせる街並みに筑波山がすっかり溶け込んでいるところに魅力を感じて撮影したものです。



佳作
 宮崎 梓 さん

『やさしい時間』

作者エピソード

わたしの住むマンションからは、毎日筑波山が見えます。帰宅時に夕焼けに包まれるその姿は、まるであたたかな眼差しで「おかえり」と語りかけてくれるようです。息子と一緒にドアを開けるたび、そんな優しい景色に心がほぐれます。



佳作
 渡辺 和雄 さん

『筑波おろし』

作者エピソード

霞ヶ浦から筑波山の写真を撮りに行った時、「筑波おろし」が霞ヶ浦の湖水に吹き荒れ飛沫水(しぶきごおり)が出来ていました。非常に気温が低い厳冬期に、風の強い湖岸で見られる自然現象で、カメラに水がかかって、手がかじかみながらとった一枚です。



佳作
 堀越 隆浩 さん

『筑波山を見ながら気持ちよく泳ぐ』

作者エピソード

筑波山の西側を走る県道の近く5月の爽やかな風に気持ちよさそうに泳ぐこのほりを毎年5月5日に見に行っています。



ベストティーンズ賞
 黒澤 悠華 さん

『わかちあい』

作者エピソード

初めて訪れた筑波で出会った方、写真撮ってもいいですかと聞くと、優しく受け入れてくれました。お仕事している姿がとても素敵で、すごく甘くて美味しい果物を食べさせてくれました。



ベストファミリー賞
 曾我 乃利子 さん

『夏の思い出』

作者エピソード

久しぶりに会った親戚の子供達、庭で水遊びをしていました。よく晴れた夏の日に筑波山がとても綺麗に写っていました。



ベストエピソード賞
 福田 朋子 さん

『空の彼方に続く道』

作者エピソード

つくばの風に吹かれながら、一ノ矢から小田城跡に続くこの道は、娘の好きなランニングコース。「走ることは生きること」そう練習ノートに書き綴るほど走ることが好きな子でした。そんな娘は5年前「先に行ってるね」というように私を追いぬき、その人生を全力で駆け抜けていきました。今は空を駆けていますか。筑波山の遥か上空の彼方に続く道、走るあなたの姿が見えます。あなたを想い、私は今日も筑波の山にあなたの名前を呼ぶのです。私の声は届いていますか。あなたの好きなつくばの風は、今日も優しく頬を撫で涙をぬぐってくれました。

表彰式

応募129作品の中から 10作品を表彰



厳正なる審査の結果、グランプリ1点、優秀賞3点、佳作3点、ベストティーンズ賞1点、ベストグループ賞1点、ベストエピソード賞1点を決定いたしました。



写真家
会沢 淳
講演会

「神々の光に導かれた 三十年の心の旅」



筑波山との出会いや表現としての写真について様々な角度から語っていただきました。



語る会

語り合った90分 「わたしの好きな筑波山」



笠間高校コーナー



写真甲子園で、2年連続優秀賞の茨城県立笠間高等学校メディア芸術科のみなさんも参加してくださいました。

筑波山に関連した書籍や写真集。

図書コーナー



筑波山のコーナー



「あなたのお気に入りはどこから見た筑波山?」をテーマに地図にコメントを貼りました。





参加者の声

- 筑波山を好きな方たちがたくさんおられることが分かり良かったです。
- 写真家会沢さんの東儀秀樹さんの雅楽にのせた神々しい筑波山の映像に涙があふれました。
- 会沢さんのお話で写真を撮らせてもらうという謙虚な姿勢が大切とお話に感銘を受けました。自身の撮影にも活かしたいと思います。
- 一つのお山でありながら、それぞれに様々な想いがあるのだからとつくづく感じさせられました。
- 筑波山を、時空間いろいろな観点からみつめ、ドキュメンタリー番組のようなプログラムで、語り合えました。
- 先人たちの見た景色を俳句から読み解くといった形式が斬新でとても面白かったです。
- 「写真とエピソード」のセット評価、感心しました。
- 国内外を旅し色々な素晴らしい景色場面に遭遇されたプロカメラマンが、筑波山をライフワークに選んで下さり光栄の限りです。
- 企画を紹介するポスターも応募者全員の写真が掲載され感動しました。

企画を終えて

会沢 淳さん



今回の「フォトコンテスト わたしの好きな筑波山」は、単に美しい風景を競う場ではなく、それぞれが抱く「筑波山への想い」を表現する場となりました。

高校生から年配の方まで多くの応募が寄せられ、筑波山が世代を超えて人々の心に生き続けていることをあらためて感じています。講演でもお話したように、私はこれからも筑波山の神々しさに導かれながら、写真を撮り続けてまいります。 写真家 会沢 淳

企画を終えて



野末 たく二さん

写真を応募いただいた皆さま、語る会にご参加いただいた皆さまに、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。


2月1日には、カスミつくばセンターのエントランスホールで、審査員を務めた会沢淳さんの作品をはじめ、応募いただいた全作品を展示しました。吹き抜けのホールがすべて筑波山の写真で飾られた様はまさに壮観の一言。ポストモダンの建築家、マイケル・グレイブスも、「まさか」と驚いたことでしょう。

そして、表彰式に続いて会沢淳さんの30年間の筑波山への熱い思いのこもったお話の後は、お一人お一人の写真とエピソードを基にした語る会。筑波山とは皆さんにとってどんな存在なのか、どこが魅力的なのか。筑波山の古写真のコレクターでもある井坂敦実さんや、笠間高等学校メディア芸術科の写真部の皆さんのお話に続き、参加者の方から筑波山への愛を語っていただきました。その情熱に対し、もう少し時間が欲しいというのが、唯一の反省点でしたが、皆さまの思いは確かに受けとめました。ほんとうに、ほんとうにありがとうございました。今回のコンクールをきっかけに皆さまお一人お一人の新たな筑波山との関わりが始まることを祈念します。

企画採択から実現に向け、株式会社カスミの皆さまには資金面のみならず、会場設営から展示運営までほんとうにお世話になりました。御礼申し上げます。

をちこちに梅の便りも筑波山(つくば)かな たく二

これまでに行われた「わたしの企画」

1993年 第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・整形外科医・接骨医・住民のネットワークづくり 原田 繁 
	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりぼっちのヤングママ、手をつなごう 神谷 栄子 ・シンポジウム「江戸川区の福祉に学ぶ」 つくば高齢者問題研究会 ・アフリカがつくばにやってきたワークショップ 野口 修 ・ネットワークはずばらしい 守谷 陽子 ・アイラブコミュニケーション in つくば 長 秋雄
	<ul style="list-style-type: none"> ・タイ米フォーラム 海外事情交流談話会 
	<ul style="list-style-type: none"> ・アーク式カーボン映写機を使っでの野外上映会 シネマ純情クラブ ・カスミオペラコンサート つくばオペラフィオーレ ・つくばの緑をわたしたちの手で 雑木林で遊ぶ会 ・わたし再発見 塚田 てる枝 ・生ごみフォーラム エコトピアを創る会
	<ul style="list-style-type: none"> ・親子科学実験教室 親子で科学を楽しむ会 
	<ul style="list-style-type: none"> ・つくばの緑をわたしたちの手で 第2弾 雑木林で遊ぶ会 ・園芸セラピー勉強会 横山 富美子 ・つくば福祉フォーラム つくば高齢者問題研究会 ・クリスマス・ファンタジー ティンカベル
1996年 第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・宝さがし 青木 ナミ 
	<ul style="list-style-type: none"> ・宇宙食をどうぞ 石塚 ナツ子 ・つくば子どもフォーラム つくば子どもと教育相談センター ・木島知草さんのがらくた座公演 前島公美と「げんき」の仲間たち ・わ太鼓のワークショップ わ太鼓クラブ ・ハンドワークの楽しさをあなたに ハタオリシスターズ ・クリスマス・デザート・シアター ダグ & マーガレット トゥイート







1997年 第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・おばさん返上講座 友澤 ゆず 
	<ul style="list-style-type: none"> ・元気な高齢者ここにあり！ 岡野 薫 西村 薫 ・盲導犬を愛し応援する 飯塚 みどり ・ジャズフェスティバル ヘイズ ジョン ・一緒に遊ぼう(乗馬療法) 長岡 尚美 ・モンゴル現代美術展 ツルテム・ウランチメグ
	<ul style="list-style-type: none"> ・ミュージック・フェスティバル ヘイズ ジョン 
	<ul style="list-style-type: none"> ・冬はこたつで民話を聞こう 杉本 まき子 ・「交流する美術-流通×大地」展 宮森 敬子
	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ囲碁大会 実近 憲昭 不破 正宏 
1999年 第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・タゴール・愛の捧げもの-歌と踊りのメッセージ- 我妻 和男 ・ハンドベルのクリスマス グロッケンシュピール ・期間限定発行！！「週刊サルサクラブ」-基礎から学べるステップ講座- 伏島 祐一郎 リテール・ディアス ・ガンジーの糸車-ワタに触れながら自立について考えるワークショップ- 片山 佳代子
	<ul style="list-style-type: none"> ・古典舞踏をお茶の間へ 中原 諄子 
	<ul style="list-style-type: none"> ・明治・縞復元展 中島 和子 中島 武司 ・折り紙ワールド in つくば 鈴木 恵美子 ・マリオネットワークショップ2000 小蘭江 晴美
2001年 第9回	<ul style="list-style-type: none"> ・墨の色は心いろ 林とみ子 
	<ul style="list-style-type: none"> ・ノベルティー・アーティスト・マーケット in つくば 伊藤 靖則 ・大地のめぐみから作る心のふれあい 諏訪 由紀子

2001年 第9回	<ul style="list-style-type: none"> ・アニマルサミット 森一美 ・懐かしのオールディーズ いのせ理乃
2002年 第10回	<ul style="list-style-type: none"> ・真空管の光と音 ～見たり・聞いたり ・作ったり～ 中川城子 ・紙の変身を楽しみましょう！～韓紙人形と工芸品の 展示および試演～ 申成玉 ・ゴミの写真展～ゴミよけ地蔵のある風景～ 護美(ゴミ)の会 ・自然農で家庭菜園を！ 深山正治
2003年 第11回	<ul style="list-style-type: none"> ・世界をまぜまぜ地球 ごはん (独)国際協力機構(JICA) 筑波国際センター ・父さん出番ですよ！ 地域イキイキおやじの会(代表:藤代 哲朗) ・あし原からカップの世界へ いなみ文庫(代表:奥井 登美子) ・高齢者「生オケ大会」 永山一男
2004年 第12回	<ul style="list-style-type: none"> ・アトピッズ集まれ！ アトピッズ集まれの会 (代表:岩崎 利江) ・家族対抗昔遊びオリンピック NPO法人アクティブつくば ・郷土の民謡民舞の保存と伝承 郷土民謡茨城県総連合会 ・郷愁の茅ぶき民家クラフト 中澤 淳一
2005年 第13回	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸型紙を彫って、 型絵染めを やってみよう 結城 春雄 ・だがしや楽校に行こう！ つくば・だがしや楽校の会(代表:矢野 恵梨奈) ・ウィーンタムアンサンプルつくば公演とダンスワークショップ ウィーンつくば市民交流の会(代表:橋本 麻智子)
2006年 第14回	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しむ 地形教室 池田 宏 ・スポーツ・遊びでバリアフリー！ つくばバリアフリー学習会(代表:北村 まさみ) ・プロジェクトRe!もの→ 美術教育研究会<ステキアート> (代表:山本 哲士)

2007年 第15回	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ アートワンダーランド 向山 文也 ・太陽ってスゴイ！ソーラークッカーコンテスト にこネットつくば(代表:富岡 裕子) ・ピアノかってすごい!! 目から鱗 松田昌演奏会&ワークショップ 神本 みどり
2008年 第16回	<ul style="list-style-type: none"> ・絵で語る『金色姫伝説』 ～現代に甦るつくば 山麓風景とふるさと の物語～ 御手洗 竹松 ・誰でもOKコンサート 清水 正枝 ・市民でつくる「つくば」の美味しい特産メニュー チームごじゃっぺ(代表:早川 公) ・大人の和まつり 濱田 訓子
2009年 第17回	<ul style="list-style-type: none"> ・森のつみ木広場 inつくば2009 後藤 徹寛 ・食卓からのメッセージ～みんなが集まる笑顔の空間～ 田淵 弘子 ・Feel The World～五感で感じる世界～ 田中 順子 パパアリ まゆみ
2010年 第18回	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュニア・インタビュー アー講座 矢澤 真人 ・テキサスがつくばにやってきました！ Country Dance & Music 福田 幸泰 ・贈る心を和紙で包む折形展 飯田 猷子
2011年 第19回	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティガーデン をつくろう！ 大塚恒夫 ・人形浄瑠璃を観てみよう！演じてみよう！ 青木 秀史 ・「つくば井」と世界の井を食べちゃおう！ 佐藤 純
2012年 第20回	<ul style="list-style-type: none"> ・ベルリンフィルの名手 と子どもたちによる 芸術遊び 橋本 麻智子

2012年 第20回	<ul style="list-style-type: none"> ・～江戸のエアロビクスで元気に～「かっぱれ」を踊ろう！ 久古 キエ子 ・まわたばかぼか～蚕のはなしと真綿ができるまで～ 木村 寿子 	
2013年 第21回	<ul style="list-style-type: none"> ・あっ！縄文フェスティバル 上高津貝塚土器づくりの会(代表:小野村 佳夫) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・今だから伝えたい！・・・被災その時、生きること 食べること 須江 多恵子 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・【話芸集団】ぶれさんぼうずつくば公演 朗読のいろいろ～話語読誦の世界～ 藤田 加奈子 	
2014年 第22回	<ul style="list-style-type: none"> ・木の声を聞こう～木削りと自然音の共鳴～ 雑木林で遊ぶ会(代表:菊地 敏夫) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ママプラスblancoと親子で音楽あそび ママプラスblanco～ブランコ(代表:見山 弥生) 	
2015年 第23回	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読の会～語り継ぐ戦争の悲劇 茨城県70年の透視図～ 鹿嶋物語を語る会(代表:賢木 清) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・世間は僕らを誤解している～当事者の語りと太鼓で綴る依存症フォーラム～ 特定非営利活動法人 潮騒ジョブトレーニングセンター(代表:栗原 豊) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・黄門様と巡る「脳トレ物語」 柳田 祐作 	

2015年 第23回	<ul style="list-style-type: none"> ・端材で楽しくものづくりをしよう 水野 直樹 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・つくばおもしろマジックサークル つくばおもしろマジックサークルの会 河原 章 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・TSUKUBA OLIVE FESTIVAL TSUKUBA OLIVE CLUB(代表:杉原 洋子) 	
2016年 第24回	<ul style="list-style-type: none"> ・カーレットで仲間になろう！ カーレットin つくば実行委員会(代表:瀬尾 さち子) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・見てきれい、食べておいしい！野菜のデコレーションギフト Deco Vege デコベジ～「野菜のブーケ」作り～ ベジLIFE!!(廣田 好美) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波大学 Neopolis BIGBAND クリスマスコンサート 筑波大学 Neopolis BIGBAND(代表:黒崎 友) 	
2017年 第25回	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば^{おとぼんばく}音万博^{おと} ～音もだちになろう～ 河原井みつる 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を楽しむ1日～English Festival in Tsukuba～ 筑西イングリッシュアイランド(代表:篠崎 賢) 	
2018年 第26回	<ul style="list-style-type: none"> ・アートはボーダレス 特定非営利活動法人 つくばアートセンター(代表:篠原 光子) 	

2018年 第26回	<ul style="list-style-type: none"> つくばテーブルゲームまつり つくばテーブルゲーム交流協会(代表:高野 大) 
	<ul style="list-style-type: none"> ちいさな地球～国際文化博覧会～ 芝田 圭子 
2019年 第27回	<ul style="list-style-type: none"> 「初めての空手」で国際交流！ 特定非営利活動法人フィットネスサポート いばらき(理事長:荒藤 光男) 
	<ul style="list-style-type: none"> X'mas Town つくば 音色のまちづくり実行員会(代表:埴 千佳子) 
	<ul style="list-style-type: none"> 「音楽の歴史」ムシカヒストリア 音楽通史ムシカヒストリア(代表:小又 史江) 
2020年 第28回	<ul style="list-style-type: none"> 筑波大生と似顔絵を描こう 「つくばあーとどあ」代表 大森 春歌 
	<ul style="list-style-type: none"> 常磐線。海にそって343km大ジオラマ ～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～ (天野 政司) 
	<ul style="list-style-type: none"> わっしょい!ワッショイ!和祭(わっさい) (黒田 昌樹、宮原 かおる) 
	<p>特別賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 一護一笑 ～ちぎり絵の里から～ (介護老人保健施設“回生の里”看護師長 仲間 淳子) 

2021年 第29回	<ul style="list-style-type: none"> カスミレコードコンサート (茨城放送LuckyFMにて1時間番組の放送) (フリーアナウンサー小田 貴子) 
2022年 第30回	<ul style="list-style-type: none"> つくばでリレーコンサート～広げよう音楽の輪、つなごう音楽の絆～ 川村 綾音 
	<ul style="list-style-type: none"> ベビトレヨガ 久松 佳与 
	<p>30周年記念イベント 【第1部】ワッショイ!和祭 (黒田 昌樹、宮原 かおる)</p> 
2023年 第31回	<p>30周年記念イベント 【第2部】SDGsトークショー (高校生&羽田美智子さん&カスミ山本社長)カルタ体験 (竹園高校SDGsサークル)</p> 
	<ul style="list-style-type: none"> パラスポーツ まるっと&さらっと体験会 橋 香織 
2024年 第32回	<ul style="list-style-type: none"> 夢がつまった世界にひとつのスイーツづくり♥ 山田 葉月 
	<ul style="list-style-type: none"> 藝大生×子どもたちのミュージカルコンサート 富井りえる 
	<ul style="list-style-type: none"> つくばアースワーク展 つくばアースワーク (代表:西田 聡子) 

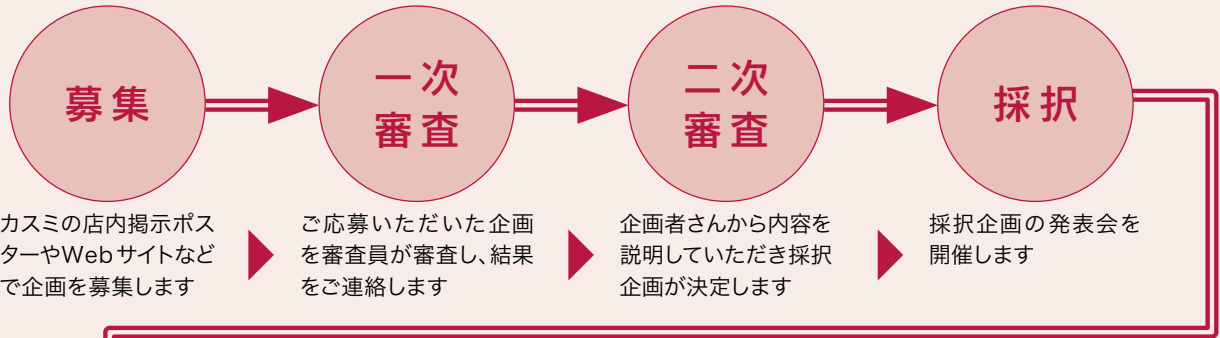
企画実施までの流れ

これが夢を実現するステップです!



カスミつくばセンター

「フォトコンテスト
わたしの好きな筑
波山」の展示風景

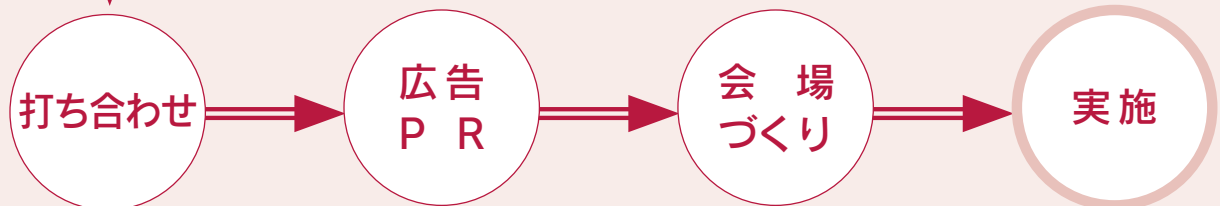


カスミの店内掲示ポスターやWebサイトなどで企画を募集します

ご応募いただいた企画を審査員が審査し、結果をご連絡します

企画者さんから内容を説明していただき採択企画が決定します

採択企画の発表会を開催します



スケジュール・予算・人員など、企画実現に向けカスミのスタッフと打ち合わせを繰り返します

スケジュール決定後、実施に向けポスターなどを作成し告知活動スタート!

いよいよ開催間近! イベント内容に応じて機材や設備を揃えて会場設営。屋外イベントの場合は雨天のことも考え準備を進めます

企画者さんの夢が実現する日!





第 34 回

「わたしの企画」応援します!

企画募集要項は裏表紙に記載されています。
皆さまのご応募をお待ちしています。



会場へのアクセス



電車をご利用の場合

つくばエクスプレス区間快速
秋葉原駅～研究学園駅49分
→徒歩約20分・タクシー約5分

車をご利用の場合

- ・常磐自動車道 谷田部ICより約15分
- ・圏央道 つくば中央ICより約5分

お問い合わせは

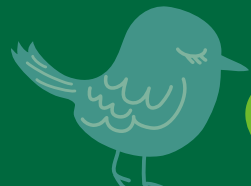
株式会社カスミ 地域連携

〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1

TEL.029-850-1824 FAX.029-850-1928

9:00～17:00(土・日・祝を除く)

<https://www.kasumi.co.jp/>



第34回 企画募集要項



募集企画 本年11月～翌年1月の土日、祝日にカスミつくばセンターを使って、実施したい企画(テーマは自由) 企画者さんの夢を実現するための企画を募集します。例)コンサート、メニュー開発、環境ワークショップなど

応募資格 営利目的でなければ、どなたでもOK！年齢、職業、住所などによる制限は一切ございません。個人またはグループで気軽にご応募ください。

応援内容 実施に必要な費用の全額または一部を支援します。カスミの社員が運営のサポートをします。

会場としてカスミつくばセンターをご利用ください



研修室1(240人収容)、研修室2(54人収容)、研修室3(30人収容)、ギャラリー、ロビーを無料でお貸しします。*事前の見学は要予約



ぬいぐるみパーティー

申 込 方 法

【応募フォームから】



第34回
「わたしの企画」応援します!
応募フォーム



【郵送の場合】

- ①企画名 ②企画趣旨 ③実施企画(内容・実施希望日・支援希望予算、内訳)
- ④経歴または活動履歴
 - 個人の場合/名前、住所、電話番号、経歴(企画に関する範囲)、年齢、職業
 - グループの場合/グループ名、活動歴、代表者(名前、住所、電話番号、年齢、職業)、連絡責任者(名前、電話番号)

送付先 〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1 株式会社カスミ 地域連携

応募の締切

2026年7月31日(金) 必着

審査結果の通知

2026年8月31日(月)までに
郵送にてご連絡いたします

*本企画を通じて知り得た皆さまの個人情報は、係からの連絡以外に使用することはありません。
*郵送でいただいた企画書は返却いたしません。予めご承知おきください。



絵本作家と一緒に、オリジナルの絵本を作ろう!!

あたためている夢をカスミつくばセンターで実現しませんか?
ご応募を心よりお待ちしております!